

安全未来特定認定再生医療等委員会

議事録要旨

第 303 回 第 10 部

安全未来特定認定再生医療等委員会議事録要旨

第 303 回 第 10 部

2026 年 4 月 16 日

安全未来特定認定再生医療等委員会は、提出された再生医療計画について、その調査・審議・判定を行ったので、その議事録要旨を作成する。

【議題】

医療法人社団光史会 銀座泰江内科クリニック

定期報告「自己脂肪組織由来間葉系幹細胞投与による糖尿病の治療」

① 2021 年度、②2022 年度、③2024 年度、④2025 年度の 4 期分

(申請者：管理者 泰江 慎太郎)

【日時場所】

日 時：2026 年 4 月 16 日（木曜日）第 2 部 18：35～19：00

開催場所：東京都渋谷区渋谷 2-22-3 渋谷東口ビル

第1 審議対象及び審議出席者

1 出席者

出席者：委員については後記参照

陪席者：(事務局) 坂口 雄治、坂口 千恵、細川 美香、奥野 礼子

2 技術専門員 角田 圭子先生 (評価書)

駅前つのだクリニック 院長

3 配付資料

資料受領日時 2026 年 4 月 8 日

(本審査資料)

- ・再生医療等提供状況定期報告書 (様式第三)
- ・定期報告フォーム (①②)
- ・年間 教育・研修記録文書
- ・遅延理由書

(事前配布資料)

- ・再生医療等提供状況定期報告書 (様式第三)
- ・定期報告フォーム (①②)
- ・年間 教育・研修記録文書
- ・遅延理由書

(会議資料)

- ・再生医療等提供状況定期報告書 (様式第三)
- ・定期報告フォーム (①②)
- ・年間 教育・研修記録文書
- ・遅延理由書

・技術専門員による評価書

第2 審議進行の確認

1 特定認定再生医療等委員会（1，2種）の出席者による成立要件充足

以下の1～8の構成要件における2,4,5or6,8が各1名以上出席し、計5名以上であることが成立要件	氏名	性別（各2名以上）	申請者と利害関係無が過半数	設置者と利害関係無が2名以上
1 分子生物学、細胞生物学、遺伝学、臨床薬理学又は病理学の専門家	内田 直樹	男	無	無
2 再生医療等について十分な科学的知見及び医療上の識見を有する者	辻 晋作	男	無	無
3 臨床医				
4 細胞培養加工に関する識見を有する者	藤村 聡	男	無	無
5 医学又は医療分野における人権の尊重に関して理解のある法律に関する専門家	井上 陽	男	無	有
6 生命倫理に関する識見を有する者	俵積田ゆかり	女	無	無
7 生物統計その他の臨床研究に関する識見を有する者				
8 第1号から前号以外の一般の立場の者	奥田 紀子	女	無	無

事務局の坂口雄治が今回の審査の前に、開催基準に関して要件を読み上げ、「本再生医療等提供計画に関する役務の提供の関係による除外条件」も含めて、すべての条件を満たしていることを各委員に宣言した。

第3 審議

1 質疑

計画の科学的妥当性の評価方法の適切性及び当該評価の結果について検討を行ったほか、つぎのような質疑応答があった。

井上	2021年度は2例5件、2022年度は1例3件治療されていて、その後はずっと0件です。4期間報告しなかった遅延理由書も提出されています。 技術専門員の先生からの評価書に記載されていた質問・指摘に対しても1つ1つ細かく丁寧に回答されています。
藤村	血糖値の測定については、血糖値は30分でバーンと上がるものですから、空腹時とするか、食後2時間後とするか等測定する時間を決めないと、どれが真の値か判断するのは難しいです。
井上	本提供計画は中止届を出されるとのことですが、今後の診療も、研鑽に努めていただきたいです。定期報告としては適切とさせていただきます（一同合意）

2 判断

審査の結果、報告内容が再生医療等の安全性の確保等に関する法律に適合しており、当該再生医療提供計画に問題はないと全員一致で認められた。

第4 審議結果

定期報告は適切である。

以上